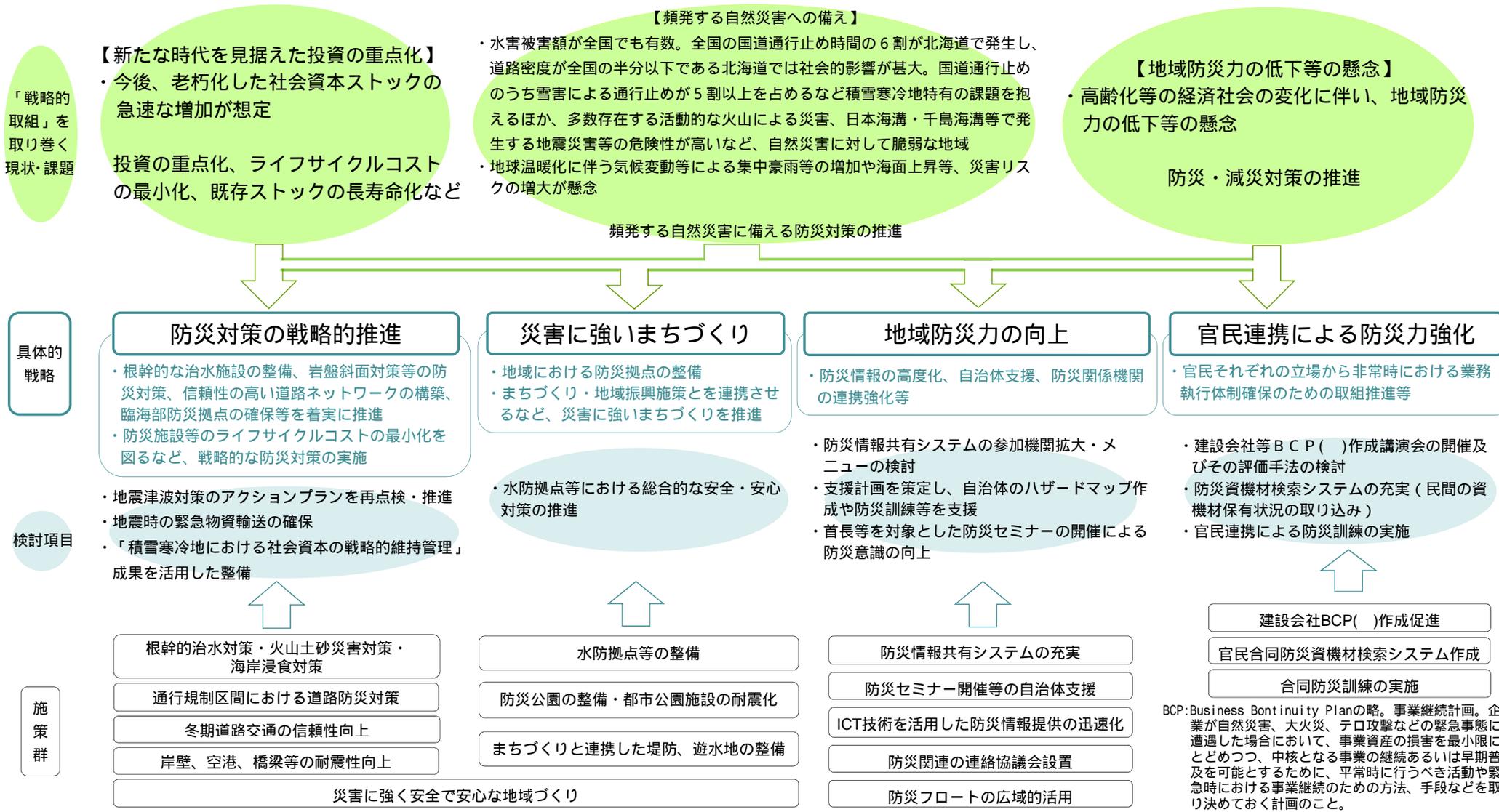


ハード・ソフト一体となった総合的な防災対策の推進

【戦略的目標『アジアに輝く北の拠点』・『森と水の豊かな北の大地』・『地域力ある北の広域分散社会』を達成するための横断的な対応】
 『安全・安心な国土づくり』では、「安全・安心の確保には、災害が発生した場合においても国民生活や経済社会活動に深刻な影響を生じさせないように、施設整備等のハード対策と併せ、防災情報の高度化、防災関係機関の災害情報伝達体制の整備等、被害の軽減を図るソフト対策を一体的に進めることが重要である。」としている。
 また、「高齢化等の経済社会の変化に伴い、地域防災力の低下等も懸念されていることから、地域住民や企業を含めた自助、共助、公助のバランスの取れた地域防災力の再構築など、総合的な防災・減災対策を講じることが必要である。」としている。



BCP: Business Continuity Planの略。事業継続計画。企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期普及を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のこと。

施策群の連携機関：北海道、市町村 等
 日本再興戦略との対応：立地競争力の更なる強化 等